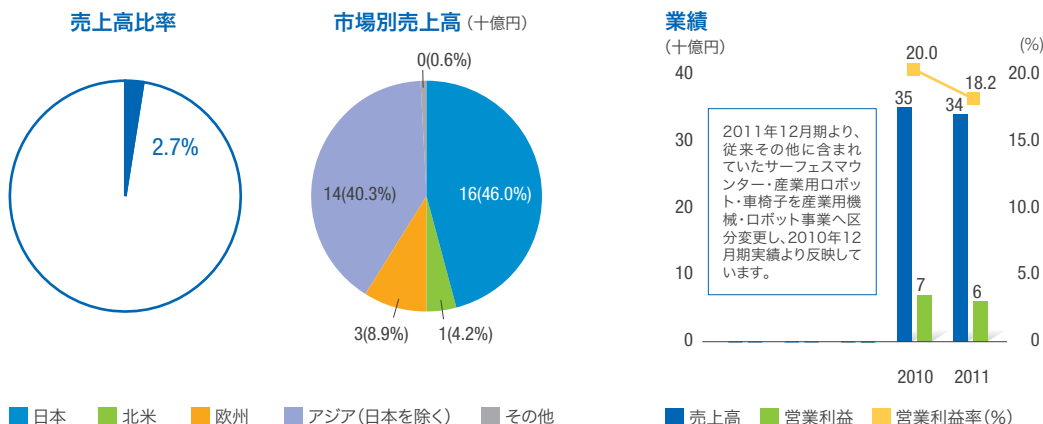


産業用機械・ロボット事業

※2011年度より、量的重要性が増加したことに伴い、「その他」に含めていた「産業用機械・ロボット」を報告セグメントとしています。

2011年度の産業用機械・ロボット事業の売上高は、前年度比4億円(1.2%)減の343億円となり、売上高全体の2.7%を占めました。また、営業利益は同7億円(9.9%)減の63億円となりました。



IM事業

欧州・米国に販売会社を設立

IM(インテリジェント・マシナリー)事業は、サーフェスマウンター(表面実装機)を中心に、各種産業用ロボットを製造販売する事業です。

2011年度のサーフェスマウンター市場は、スマートフォンやタブレット型端末などのモバイル情報機器関連市場が好調だったものの、欧米の景気減速懸念により中国での設備投資需要が抑制されたことで相殺され、総需要は前年度比15.0%増の1.6万台にとどまりました。

当社においても、デバイス関連、車載関連製品の販売が好調でしたが、設備投資を控えた中国での販売が停滞し、2011年度の販売台数は前年度比6.0%減の0.2万台に、IM事業全体の売上高は前年度比1.2%減の343億円となりました。グローバルかつ成長性の高いサーフェスマウンター市場において、各国の動向に左右されない包括的な事業展開を図るべく、当社では2011年7月に欧州・米国に販売会社を設立しました。

2012年度のサーフェスマウンター総需要は、欧州危機などの不安要素も認められますが、引き続きモバイル情報機器市場が牽引して成長を維持し、前年度比8.3%増の1.8万台となるものと想定されます。中国の金融引き締め緩和で設備投資の回復も見込まれることから、当社では、業界最高水準の部品搭載速度を誇る表面実装機『Z:TA(ジータ)』を市場投入し、モバイル情報機器市場を中心に中国市場の拡大と台湾系EMS^{※1}顧客の開拓を図ります。また、欧米に設立した販売会社を通じて販売網を強化し、売上の拡大を目指しています。

※1 EMS: Electronics Manufacturing Service. 電子機器の受託生産を行うメーカー。



Z:TA(ジータ)